



美里自治会

新旧の魅力が交差するまち

商業施設や新しい住宅が立ち並ぶ便利で近代的な姿と昔ながらの住宅やほたるの現れる湧き水等の古き良き姿の両方を見せ、住む人を魅了し続けている水とみどりのまち美里地域。美里自治会(久高唯文会長)では、地域力向上のため、こどもたちや認知症の方の見守り活動、災害時の地域連携に力を入れており、今年の1月には、地域の商工業者同士や地域と商工業者のきずなを強めることを目的に「美里下町サミット」新年の集い・名刺交換会」を行ったとのこと。台風時に地域にある病院が停電した際には、地域企業が発電機を提供したこともあったとのこと。

久高会長は「子ども会、青年会、壮年会、婦人会、寿会(老人会)それぞれの組織が、元気に活動していれば、自治会の会員はおのずと増え、活動はもっと活性化していくと思つ。また、近所付き合いを活発にする『近所トレーニング』を積極的に行うことで、より住みよいまちになると思う」と今後の展望を語りました。



▲美里下町サミット～新年の集い・名刺交換会～(美里自治会提供)

TEL: 098-937-3697

宮里自治会

ここに住んでよかったと思える地域づくり

宮里自治会(幸喜愛会長)は、老人会、青年部、女子部、子ども育成会が活発に活動し、地域を盛り上げています。昨年、青年部が約40年ぶりに復活し、「宮里青年部・若鷺会」が誕生しました。青年部は、エイサーだけではなく、草刈りなどのボランティア、地域行事のサポート、地域の安全見守り隊活動への参加など、地域活動にも精力的に参加しています。また、今年は念願の旧盆道ジュネーを行い、更に地域を活性化しています。今年、宮里に初代区長が誕生して111年目の年。3月には宮里111年祭を開催する予定です。

幸喜会長は「会長就任当初から区民が宮里に住んでよかった、若い世代にふるさとと思ってもらえるような地域づくりを目指し活動している。111年祭でも宮里の歴史を振り返るような催しを行い、更に地域を知ってもらうことで愛着をもってもらいたい」と話しています。



▲念願の旧盆道ジュネー(宮里自治会提供)

TEL: 098-938-4821

銀天街へ行こう!!

～沖縄市銀天街地域にある飲食業店舗等をご紹介します～



喫茶 六曜舎

TEL: 098-938-2944
住所: 照屋1-13-7

今回紹介する4件目のお店は、創業40年になる「喫茶六曜舎」です。

店内は、タイムスリップしたかのような昔懐かしい雰囲気。喫茶店ならではの一品、ナポリタンは、具材とケチャップが、いい感じに麺と絡んで、真似のできない美味しさです。厚切りトーストにサラダもついて、大満足な一品です!!

また、トーストが器になった「よろこびグラタン」は、オーナーが何年も試行錯誤を重ね、ようやくできた自慢のメニューです。

その名の通り、一口食べた瞬間にトロトロのチーズとクリーミーなホワイトソースが口の中に広がり、自然に笑顔がこぼれ、まさに、よろこびグラタンという名にピッタリです♪

まったくリラックスしたい時にいかがですか?

問合せ/商工振興課 内線(3225)

